

取扱施工説明書

施工・使用前に必ずお読みください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。
また、本書は別紙「安全上のご注意」とあわせてご使用ください。

このたびは、当社製品をお買い求めいただき、まことにありがとうございました。

製品仕様

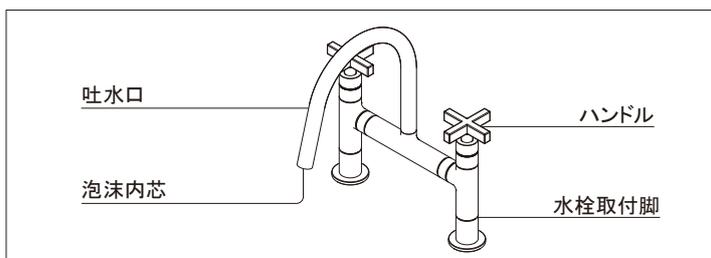
取付穴径	22~27ミリ
取付厚	5~35ミリ

製品同梱明細

施工前に、下記の同梱部材があることをご確認ください。

- 水栓本体 ●六角レンチ ●取扱施工説明書 ●安全上のご注意

各部のなまえ

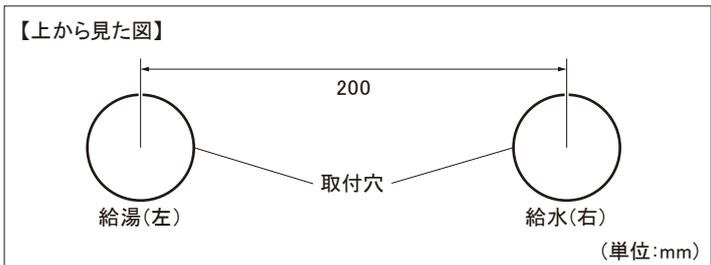


*品番によっては図と製品の形状が一部異なります。

施工の前に

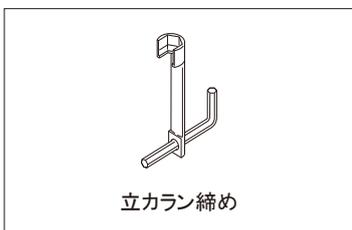
取付条件

取付穴が以下の取付穴ピッチで開いていることをご確認ください。



- ステンレスカウンターで補強板がない場合は、固めの補強板(合板等)を取付けてください。
- 本品は重いので、取付台や壁の強度をご考慮ください。

準備するもの

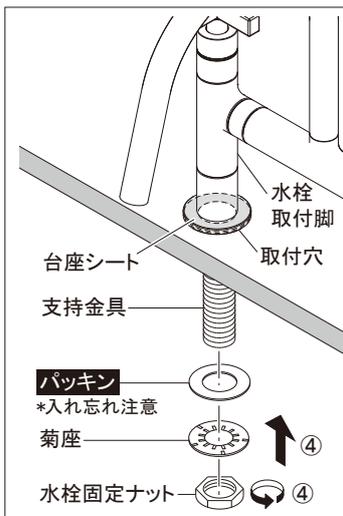


*左記に加えて、
●モンキーレンチ
をご準備ください。

施工方法

数秒間水を流し、配管内のゴミなどを洗い流してから、止水栓または元栓を閉じて取付作業を行ってください。

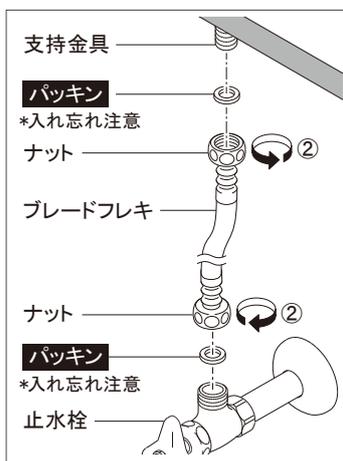
1. 水栓本体を取付けます。



- ①水栓本体を設置する取付穴の穴径を確認し、穴周囲が汚れていないか確認します。
- ②支持金具から水栓固定ナット・菊座・パッキンを取外します。
- ③水栓本体の水栓取付脚底部に台座シートがついていることを確認し、取付穴に差込みます。
- ④支持金具にパッキン・菊座の順に通し、水栓固定ナットを「立カラン締め」などでしっかりと締付けて固定します。

注意 パッキンの入れ忘れにご注意ください。漏水の原因となります。

2. 止水栓と接続します。



- ①パッキンをブレードフレキのナットにはめ込みます。
*パッキンとブレードフレキは別売です。
- ②ブレードフレキのナットにパッキンが入っていることを確認し、支持金具・止水栓にしっかりと固定します。

- 必ず実行 **!** フレキパイプをご使用の場合、接続する配管は確実に固定してください。配管の固定が確実でないと、ウォーターハンマー等の振動によりフレキパイプが破損する恐れがあります。
- 注意 **!** ●湯側・水側を確認して、逆配管にならないようご注意ください。
●パッキンの入れ忘れにご注意ください。漏水の原因となります。

施工後の確認

- ①止水栓または元栓を開き、各部に漏水がないか確認します。漏水が発見された場合は、止水栓または元栓を閉じ、漏水する箇所を施工し直してください。
- ②ハンドルを開き、湯水の混合具合および吐水状態を確認します。適量・適温で吐水するために、止水栓で水量・湯量を調節してください。

凍結防止方法

水栓周囲の温度が0℃以下になり凍結の恐れがある場合は、下記の方法で凍結を予防できる場合があります。



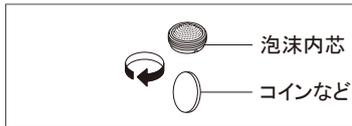
- 配管を保温する。
- 水栓から水を少量出しておく。(目安:1分間に200ml程度)
- 外気が入らないよう窓等を閉める。

*凍結により破損した場合は、保証期間内でも無償修理の対象外となります。

お手入れ方法

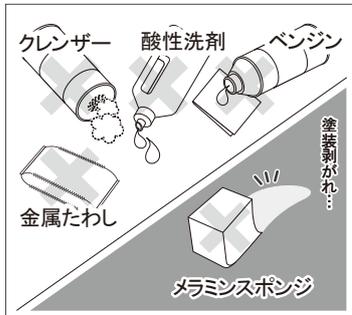
分解図

泡沫内芯のお掃除



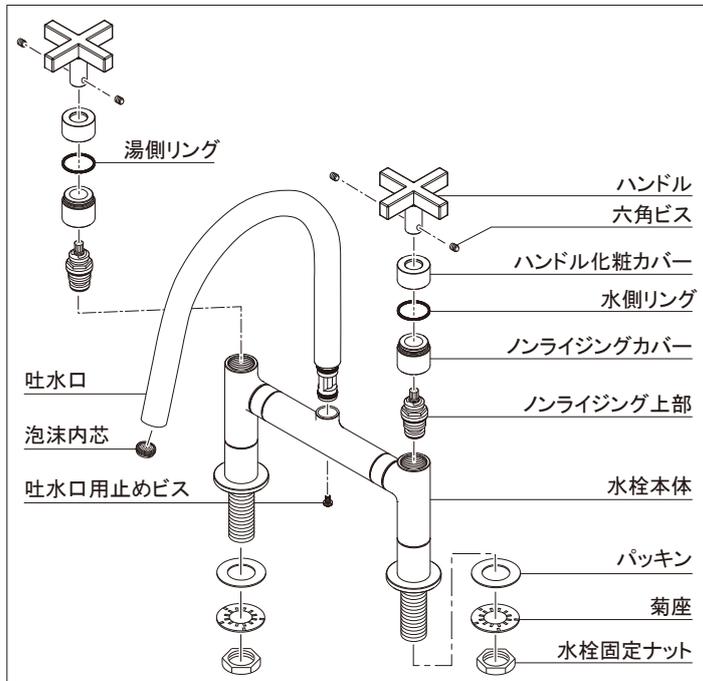
ご使用開始時に比べて著しく水の出が悪くなった場合は、吐水口先端の泡沫内芯を取外し、ゴミなどの異物を水洗いして取除いてください。

器具のお手入れ いつまでも美しくご使用いただくために



- 水栓器具の金属部
ふだんは乾いたやわらかい布でみがき、ときどきカーワックスなどをしみこませた布でみがいでください。
- 水栓器具の樹脂部・塗装面
乾いたやわらかい布でお手入れしてください。汚れがひどい時は、うすめた食器用中性洗剤を含ませた布で拭き、乾いたやわらかい布で水気を拭き取ってください。

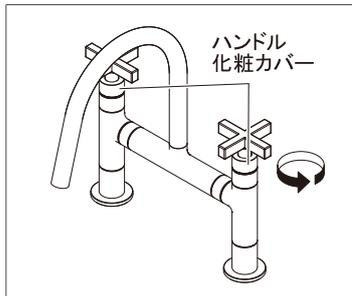
注意 金属たわし、クレンザー・みがき粉等粒子の粗い洗剤、酸性・アルカリ性・塩素系洗剤、ベンジン、油やアルコール等は、本品を傷めますので使用しないでください。また、塗装面や印字部等にメラミンスポンジを使用しないでください。



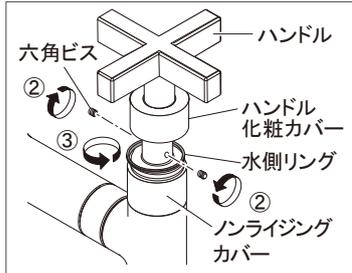
* 品番によっては図と製品の形状が一部異なります。
* 製品改良のため、部品仕様などを予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

上部の交換方法

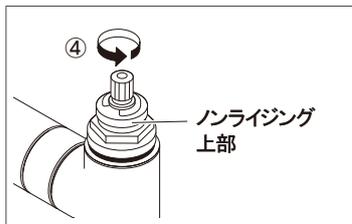
作業前に、必ず止水栓または元栓を閉じて止水してください。



①ハンドル化粧カバーを反時計回りにまわして外します。



②2カ所の六角ビスに「六角レンチ(同梱)」を差込み、反時計回りにまわして外します。
*六角ビスをなくさないようご注意ください。
③ハンドル・ハンドル化粧カバー・水側リング・ノンライジングカバーを取外します。



④ノンライジング上部の六角部に「モンキーレンチ」をかけて反時計回りにまわして上部をゆるめてから手で取外します。
⑤新しい上部を水栓本体に取付け、時計回りにまわしてしっかりと締付けます。
⑥①～③の逆の手順で組み直します。

作業後は、必ず止水栓または元栓を開いて通水し、漏水がないことをご確認ください。

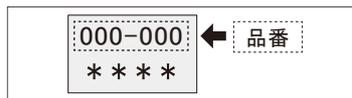
こんな時には… 簡単な点検と対処

機能が正常に働かない時は、修理を依頼される前に、**分解図**を参考に下記の要領で点検してください。

現象		原因	対処
温度調整不良	高温しか出ない	水側の止水栓が閉じている	水側の止水栓を調節する
		給湯圧より給湯圧の方が高い	止水栓を調節する
	低温しか出ない	湯側の止水栓が閉じている	湯側の止水栓を調節する
		給湯圧より給湯圧の方が高い	水側の止水栓を調節する
吐水不良	吐水量が少ない	止水栓または元栓を閉じすぎている	止水栓または元栓を調節する
		泡沫内芯の目詰まり	泡沫内芯を掃除する
	全く吐水しない	止水栓または元栓が閉じている	適正水量になるまで止水栓または元栓を開く
止水できない	ノンライジング上部の異常	ノンライジング上部を交換する	
ハンドルがガタつく	六角ビスのゆるみ	六角ビスを締直す	
ハンドルがかたい	ノンライジング上部の異常	ノンライジング上部を交換する	

以上の点検を行っても正常に作動しない場合は、お買い上げの販売店(水道工事店)にお問い合わせください。

修理を依頼される前に



お買い上げの販売店(水道工事店)にお問い合わせいただく際、水栓本体にシールが貼付けられている場合は、そちらで品番をご確認ください。



本社 〒550-0012 大阪市西区立売堀1-4-4 ☎(06)6538-1124

東京 ☎(03)3552-0981 名古屋 ☎(052)504-1551 大阪 ☎(06)6730-3391 福岡 ☎(092)611-4611
広島 ☎(082)278-2821 札幌 ☎(011)704-1511 仙台 ☎(022)239-8371

0324GF

M-A5505

無断転載・複写を禁ず